

2026-2027 Calendar

2026							2027						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
4	April						1	2	3	4			
5		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
12		13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
25		26	27	28	29	30	31						
5	May	3	4	5	6	7	8	9					
10		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
23		24	25	26	27	28	29	30					
31													
1	June						1	2	3	4	5	6	
7		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
21		22	23	24	25	26	27	28	29	30			
28		29	30										
3	July						1	2	3	4			
5		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
19		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
26		27	28	29	30	31							
1	August						2	3	4	5	6	7	8
9		10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
23		24	25	26	27	28	29	30	31				
30		31											
1	September						1	2	3	4	5		
6		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
20		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
27		28	29	30									
3	October						1	2	3				
4		5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
18		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
25		26	27	28	29	30	31						
1	November						1	2	3	4	5	6	7
8		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
22		23	24	25	26	27	28	29	30				
29		30											
1	December						1	2	3	4	5		
6		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
20		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
27		28	29	30	31								
1	January						1	2	3	4	5	6	
3		4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
14		15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
28		29	30	31			28	29	30	31			
1	February						1	2	3	4	5	6	
7		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
21		22	23	24	25	26	27	28					
28													
1	March						1	2	3	4	5	6	
7		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
21		22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
28		29	30	31									

■ 企画展・コレクション展開催 ■ 休館日

Stamp Rally

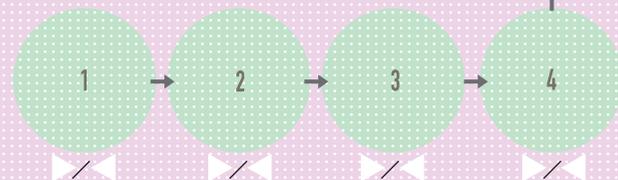
栃木県立美術館 スタンプラリー

大人も参加できます!

- STEP 1 受付でこの台紙にスタンプを押してもらいます。
- STEP 2 スタンプを5個集めると素敵なプレゼントがもらえます。

ルール:

- * 本人のみ有効 (高校生以上は有料入館者のみ)
- * 企画展・コレクション展どちらも対象です。同じ展覧会でも来た回数だけスタンプがもらえます。(企画展、コレクション展両方観れば、スタンプが2個もらえます)
- * 初回受付日 (はじめにスタンプを押した日) より1年間有効。年度が切替わった場合は、古い展覧会スケジュールをお持ちください。スタンプを移行します。



- 観覧時間
午前9時30分から午後5時まで (入館は午後4時30分まで)
- 休館日
月曜日 (祝日、振替休日、県民の日は開館して翌日休館)、展示替期間、年末年始
- 無料日
6月13日(土)、14日(日)、15日(月) (県民の日)、11月3日(火) (文化の日)
- 美術館友の会
会員証の提示により展覧会が年4回まで観覧できます。会報の送付等の特典があります。(連絡先: 050-8893-0190)
- Museum Hours
9:30-17:00 (last admission 16:30)
Closed on Mondays
- Admission Free Days
On 13, 14 and 15 June, 3 November

- * オンラインチケット販売
企画展チケットは当館ホームページから購入できます。
- * M割 (ミュージアム割引)
6ヶ月以内に購入した栃木県立美術館もしくは栃木県博物館協会のM割参加館の半券を窓口で提示してください。割引料金をご覧ください。(オンラインチケットは割引対象外)
- * 観覧料の免除
次の方は観覧料が免除となりますので、受付に手帳もしくは受給者証をご提示ください。
・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、その手帳に第1種または第1級と記載のある方の介護者1名
・特定医療費 (指定難病) 受給者証、小児慢性特定疾病医療費受給者証、障害福祉サービス受給者証をお持ちの方



伊東直子マイセン磁器コレクション
マイセン磁器展示室では、18世紀から20世紀までの日本有数のコレクション約100点を、年4回の展示替えて紹介します。

《色絵ボクリ壺付群像「慈愛の寓意」》
18世紀中頃
撮影: 西村義次

至日光 至都山 至日光 至都山 至黒磯
JR宇都宮線 JR北都宮線 JR宇都宮線 JR宇都宮線
宇都宮IC 宇都宮美術館 帝京大学 日光街道 宇都宮環状線 国道4号線
東北自動車道 栃木県立美術館 足利銀行本店 宇都宮駅 国道123号線
至大谷 至鹿沼 至日光 至日光 至貴岡
JR日光線 栃木県立博物館 東武線 東武宇都宮駅 新4号ハイパス
至東京 至壬生IC 至上野 至東京

【交通案内】
○電車・バス
・JR東京駅から東北新幹線にて約50分
・JR宇都宮駅 (西口6番・7番バス乗場)、東武宇都宮駅から「関東バス作新学院・駒生行き」にて「桜通十文字」バス停下車徒歩5分
○自家用車
・東北自動車道鹿沼ICから約10km、約20分
・宇都宮ICから約10km、約20分
・北関東自動車道壬生ICより約13km、約25分

栃木県立美術館
Tochigi Prefectural Museum of Fine Arts
〒320-0043 宇都宮市桜4-2-7
TEL.028-621-3566
https://www.art.pref.tochigi.lg.jp/

表紙: ウォルター・クレイン
『フローラの饗宴』
1889年刊 (部分)
栃木県立美術館蔵

Exhibitions Schedule

栃木県立美術館 2026-2027



■ 企画展

ハッチポッチ
藤枝リュウジの世界

HOTCH POTCH Illustrations and Works of Ryuji Fujieda

4月25日[土] - 6月21日[日]

イラストレーター、アートディレクターとして半世紀以上のキャリアを持つ藤枝リュウジ(1943-)。NHK教育テレビ(現・Eテレ)の「ハッチポッチステーション」をはじめとする大人気のパペット番組4タイトルのアートディレクションを四半世紀にわたり手掛け、ポップで温かみのあるデザインは幅広い年代に親しまれました。本展は、個展作品を中心とした絵本や装幀などのイラストレーション作品と、パペット番組をはじめとしたテレビや広告などのアートディレクション作品から500点以上を紹介する、はじめての大規模展覧会です。藤枝リュウジの「ハッチポッチ」な世界をぜひお楽しみください。



※ハッチポッチ = hotch potch = ごった煮

《ジャーニー、ダイヤ、トランク》
〔「ハッチポッチステーション」より〕
2024年 ©Ryuji Fujieda

《第3回東京イラストレーターズ・ソサエティ展」出品作品》
1992年 ©Ryuji Fujieda

一般：1,250(1,000)円 大高生：600(500)円 中学生以下無料
()内は20名以上の団体料金
*6月13日(土)、14日(日)、15日(月)は県民の日関連につき観覧料無料

ゲームと美術

信長の野望 / コーエーテックモゲームスの野望
インタラクティブ・アートの誕生
Game and Art:
Nobunaga's Ambition, KOEI TECMO GAMES' Ambition
Rise of Interactive Art

7月11日[土] - 9月6日[日]

本展では、栃木県足利市を創業地とするゲームメーカー「コーエーテックモゲームス」が展開する『信長の野望』シリーズを中心とした歴史シミュレーションゲームを、美術的文脈において再評価することを試みます。ゲームを単なる娯楽や商業製品としてではなく、高度なデザイン性によって表現された「作品」として評価し、プレイによって得られるインタラクティブな体験を「芸術体験=鑑賞」として捉えることで、その芸術性に迫ります。



『信長の野望 新生』(2022年発売)



『信長の野望』(1983年発売)

一般：1,500(1,300)円 大高生：800(700)円 中学生以下無料
()内は20名以上の団体料金

第80回記念
栃木県芸術祭
美術展 洋画・彫刻・工芸

9月19日[土]
-10月1日[木]

県内公募の入選・入賞作品を招待作品とともに展示します。

日本画、書道、写真部門を栃木県総合文化センターで展示します。
(10月24日[土] - 11月3日[火])

お問合せ先
栃木県文化協会
宇都宮市本町1-8
(栃木県総合文化センター内)
電話028-643-5288

一般：260(200)円
大高生：120(100)円
中学生以下無料
()内は20名以上の団体料金



初期の開発に使用された
[MZ-80C] 個人蔵

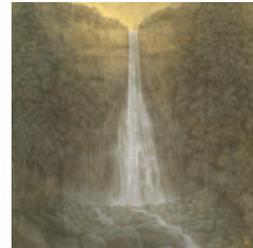
©コーエーテックモゲームス All right reserved.

松本哲男展

MATSUMOTO Tetsuo

10月24日[土] - 12月27日[日]

栃木県佐野市に生まれた松本哲男(1943-2012)は、世界各地の景勝地を大画面に描き続けた日本画家です。宇都宮大学を卒業した後、県立那須高校や今市高校で美術教師をしながら日本美術展展への出品を重ねました。1979年に教師を退職し画家としてひとり立ちすると、雄大な風景を求めて世界各地を遊歴します。中国の敦煌大仏、アメリカのナイアガラ滝やグランドキャニオン、アフリカのビクトリア滝など、世界の景勝地を数多く描きました。松本の作品はその大きさに特徴があります。横に何メートルもあるような巨大な画面いっぱいに描かれた壮大な風景を前にすると、まるで現地に立っているかのような迫力に圧倒されます。本展では、栃木県内の自然風景を描いていた初期の作品から、晩年の大型作品までを展示し、日本画の新たな地平を開いた松本の画業を顕彰します。



松本哲男《那智》1998年



松本哲男《不二》2012年

一般：1,250(1,000)円 大高生：600(500)円 中学生以下無料
()内は20名以上の団体料金 *11月3日(火)【文化の日】は観覧料無料

美を綴る 挿絵本の時代

言葉と美術で広がる小さな世界

Beautiful Illustrated Books

2027年1月23日[土] - 3月22日[月・祝]

19世紀のイギリスでは、印刷技術の革新や教育の普及によって多くの人々が読書を楽しむようになりました。新たな読者層が登場したことから、物語や新聞記事を説明する役割として、あるいは紙面を彩るものとして挿絵が求められ、挿絵画家や印刷を手掛ける職人たちは数多くの美しい挿絵本を生み出しました。やがて、商品としての挿絵本から、高度な技術や芸術性を追求した作品としての挿絵本が生まれるようになり、装飾芸術運動にも広がっていきます。挿絵画家、職人、コレクター、それぞれの美しき挿絵本への情熱は、イギリスのみならずフランスでも独自の展開を見せて発展していくのです。本展では、国内有数の挿絵本コレクションにより、技術と挿絵の役割の変容という観点から、挿絵本の時代を見渡します。



オーブリー・ビアズリー(画)
《美男と美女の争い》、
アレクサンダー・ポープ『盗み』
1896年 個人蔵



ケイト・グリーンウェイ(画) ロバート・ブラウニング『ハーメルンの笛吹き』
1888年 栃木県立美術館蔵

一般：1,250(1,000)円 大高生：600(500)円 中学生以下無料
()内は20名以上の団体料金

■ コレクション展

所蔵品により、栃木県および国内外の近現代美術を中心とした作品を年4回の展示替えで紹介。

一般：260(200)円
大高生：120(100)円
中学生以下無料
()内は20名以上の団体料金
企画展観覧券でコレクション展もご覧いただけます。

Collection 1



岡田蘇水《高士観瀑》1917年

コレクション展 I
新収蔵作品でつむぐ
栃木における近代南画

4月25日[土] - 6月21日[日]

最新の研究によってわかってきた栃木県内の近代南画の様相を、近年の新収蔵作品を中心に紹介いたします。

Collection 2



鈴木賢二
《益子 三べい狼》
1950年代
撮影：大谷一郎

コレクション展 II
いきもの・いろいろ

7月11日[土] - 10月1日[木]

※9月7日(月) - 18日(金)は休館

いきものをモチーフにした作品が大集合! 素材や技法など、「いろいろな」視点から美術におけるいきものたちを紹介します。

Collection 3



濱田庄司《白釉黒流描大鉢》
1972年 撮影：乾剛

コレクション展 III
特集①
栃木×工芸
一技と美の出会い
共催：県工業振興課

栃木県伝統工芸品と本県ゆかりの人間国宝の優品を紹介します。
10月24日[土] - 12月27日[日]

特集② 柄澤齊の迷宮

日光出身の版画家・柄澤齊の幻想的な世界を紹介します。

柄澤齊《肖像XXIII ルイス・キャロルとアリス・リッデル》1984年



Collection 4



早瀬龍江《苦惱》1956年

コレクション展 IV
戦後美術
における前衛性

2027年1月23日[土] - 3月22日[月・祝]

シュルレアリスムやアバンギャルド芸術運動から影響を受けた作品を中心に、芸術表現に新たな可能性をもたらした戦後美術の前衛性に注目し、その変遷を辿ります。